するの（２）

をくにも。のとしてなへ

きなのあと、をくときにはがです。

のれで、ののガラスにひびがっていたり、にがじていたりするおそれがあります。

しているで、がきるかもしれません。

や、などのにしてください。

のぎわやのくなどはかず、カバンなどをっていれば、にえてをするようにしてください。

また、できるだけではかず、のたちとしながら、やなどなにかってください。

【274文字】